

歯科用CTの選び方と一般臨床への活用方法

～智歯の抜歯と歯周病診断の実例他～

第1弾 配信期間

2023年
6月12日(月)
～6月18日(日)

第2弾 配信期間

2023年
6月26日(月)
～7月2日(日)

受講費

無 料

定 員

各50名

歯科用CTの基礎と臨床

今日、日本国内では25,000台以上の歯科用CBCTが導入されており、インプラント治療ばかりでなく、残存天然歯の保存の可否や治療方針決定に際してもCBCT撮影が非常に有効であるとされています。私もCTを撮影してよかった!と思う場面は多岐にわたります。今回は一般症例からインプラント治療までCT撮影の重要さと私がパノラA1を選定した理由を供覧したいと思います。



高尾 康祐 先生

福岡県福岡市開業
九州大学歯学部卒業
日本歯周病学会歯周病専門医
ITI認定インプラントスペシャリスト
日本歯周病学会会員
アメリカ歯周病学会会員
ITIメンバー

日常診療における歯科用CTの活用

～2次元のレントゲンだけで本当に正しい診断ができていますか？～

2次元X線画像だけで骨の形態や上顎洞・下歯槽管の状態を診断することは困難であると考え、およそ20年前に顎骨横断面断層撮影できるOC100-OTを、そして今回パノラA1を導入しました。今回のセミナーでは、日常臨床においてCT画像診断の有用性について臨床を中心に話し致します。



船津 昌利 先生

佐賀県神埼市開業
城西歯科大学(現 明海大学歯学部)卒
スタディーグループCCD会長
スタディーグループDOT顧問
スタディーグループFUN顧問

6月12日
～6月18日



6月26日
～7月2日



スマホからはQRで簡単アクセス▶

お申込み

ヨシダのホームページよりお申込みください。

ヨシダ



お申込みから受講までの流れ



ヨシダホームページより
お申込み

※G-PLUSへの会員登録が必要です。



ご登録のアドレスへ
申込み完了メールが
届きます



開催日時になったら
PCや携帯からセミナー
視聴ページへアクセス

セミナー内容についての
お問い合わせ

(株)ヨシダ九州事業推進部 担当:小川
TEL:092-715-1435
(平日10:00～17:30)

G-PLUS会員登録や
セミナー受講方法の
お問い合わせ

g-plus@yoshida-dental.co.jp

※メールでの受付/回答のみとさせていただきます。
※お問合せは順次対応させていただきますが、状況により回答
までお時間をいただく場合がございます。予めご了承ください。